

★夏号の多読クラス賞は1-5です。2位は1-3、3位は1-4、僅差で3-3が4位でした。このまま1-5がぶっちぎるのか？いや、まだR4年度始まったばかり！“一月一人一冊”で大逆転も可能です。クラス一丸となって年間多読クラス賞を目指してみませんか。

夏号いかが  
でしたか？次は  
10月の読書週間号  
でまた会おうね！



(統計は全て6月15日までの集計です。)

イラスト：3-3小泉彩瑛、配付：各クラスの図書委員

都留高校 図書委員会広報

# つるどく

夏

令和4年度

都留高生のみなさん、こんにちは。  
今年度、図書委員会は昼休みのカウンター当番の他に、つるどく班、展示班、企画班に分かれて活動します。読書や図書室がもっと楽しくなるようにがんばりますのでよろしくお祈いします！！

では、「つるどく夏号」をお届けします。

- ① R4年度 多読者ランキング!!
- ② “つるどくのボタン”・メッセージ♪
- ③ クラス別 貸出数&多読クラス賞は？

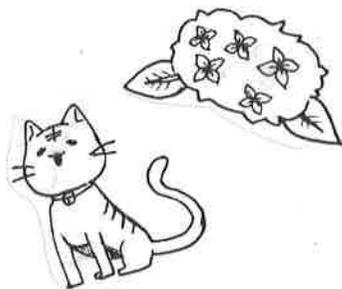
### R4年度 多読者ランキング

1	1-5	有野ねね	208 冊
2	1-3	田中伶奈	199
3	1-5	石井陽太	53
4	1-3	石井智順	48
5	1-5	志村美羽	45
6	1-5	増田龍太郎	29
7	1-5	佐藤天雅	28
8	1-5	野村歩花	21
8	3-3	柴田歩武	21
10	1-5	松浦由莉	19

(4月~6/15まで)



# つるどくの バトン・ メッセージ



図書委員会 つるどく班より、都留高生のみなさんへのメッセージです。本の魅力や読書の楽しさを伝えたい！という気持ち溢れています。つるどくのバトン”受け取ってください”!!

## メッセージの内容

①おすすめの本や大好きな本の中から「一冊」を紹介しします。

②読書の思い出、本好きの理由、図書委員としての抱負などをお伝えします。

①『わたしの幸せな結婚』 顎木あくみ KADOKAWA

②図書室には進路関係の本や文庫本、ラノベ、雑誌などいろんなジャンルの本があります。読みたい本が見つからなかったり、なにを読もうか迷ったりしたら図書室の先生がおすすめの本を教えるので気軽に図書室に来てたくさん本を借りていってください!

3-3 小泉彩瑛

①『あなたが母親の手料理を食べられる回数は、残り328回です。』 上野そら 一迅社  
②小学4年の時に読書に出会い、それからの人生を色々といい感じに狂わされた被害者の人間です。しかし悔いはありません。図書委員では、都留高生の皆さんの読書へのなんとなくある拒絶感を取り払えるように頑張っていこうと思うので、よろしくお願ひします。

1-5 増田龍太郎

①『流浪の月』 凧良ゆう 東京創元社  
②1年生なので、初めての図書委員ですが本の貸出などの仕事を丁寧に素早く行っていきたくと思っています。また、都留高生の皆さんに本を好きになって貰えるような取り組みを目指して行きたいです。これから、よろしくお願ひします!

1-3 白井穂花

①『星の王子さま』 サン=テグジュペリ 岩波書店

②普段はあまり本を読まないのに、図書委員になったのでこの機会にたくさん本を読んでみようと思います。

2-3 KT

①『よるのばけもの』 住野よる 双葉社

②小さい頃からたくさん本と触れ合い、様々なことを学ぶことができました。この経験を生かし、都留高生にたくさん本に触れられる取り組みをしていきたいと思います。

2-4 鈴木紬姫

①『私は私のままで生きることにした』 キム・スヒョン ワニブックス

②私は中学生になって良く本を読むようになったのですが、本を読むことで読解力は凄く身につきます。それと同時に内容の面白さにも触れられて読書はとても素敵なものです。皆さんにももっと読書を楽しんで貰いたいです!

2-3 天野早智

①『青くて痛くて脆い』 住野よる KADOKAWA

②青春と残酷さの二つが書かれていて面白かった。自分の都合のいいように大好きな人を傷つけた主人公の苦悩や葛藤が上手に書かれていた。たくさんの選択肢の中で復讐することを選びだ主人公について深く考えるとより興味深い本になった。

2-2 森田愛斗

①『永遠の0』 百田尚樹 講談社

②読書に出会ったきっかけは私の祖母がよく本を読んでいて祖母に本を読んでも言葉を学べと言われて続けたからです。そのおかげで色々な本に出会えました。都留高校の皆さんが色々なジャンルの本を読んでくれるよう活動していきたいと思っています。

1-1 小高美音

①『黒冷水』 羽田圭介 河出書房新社... 壮大な兄弟喧嘩のお話です。

②しっかりと本を手に取り、その1冊を読み終えた時の感覚、そこから得られるもの、そういった素晴らしさをこれから伝えていきたいです。

1-4 井貝麻佑

①『少女』 湊かなえ KADOKAWA

②沢山の知識や感情を読書で学びました。気に入った本を何度も読み返してしまふ癖が抜けません。都留高生の皆さんが読書に親しめるよう活動していきたいと思っています。

1-4 AK

